

令和 5 年度 中野区立第二中学校 (生活指導部)

教 育 目 標

【 自律、尊重、創造、挑戦 】

- 一. 自ら考え判断し、行動する
- 一. 違いを理解し、他者を尊重する
- 一. 豊かな発想をもち、創意工夫をする
- 一. 変革し、チャレンジをし続ける

生徒一人ひとりが可能性を伸ばし、未来を切り拓く力をはぐくむとともに、規範意識の高い、心身ともに健やかな生徒の育成を目指す。

《 生 徒 心 得 》

本校では、規律正しく健康で明るい学校生活を送れるように、《生徒心得》を定めています。「生活」と「学習」は無関係のように思われがちですが、生活態度や生活リズムが乱れると、学習意欲が失われたり、学習態度も悪くなり、知識や技能の習得に大きく影響します。中野二中の生活を通して、『客観的に自己を見つめ、素直な心をもつ』という生活態度を身につけてほしいと願っている。

(注) コロナウイルス感染防止対応で、記載されていることと心得や一日の流れが違う場合がある。

1 時間について (「時間を守る」 社会生活で大切なことを身につける。)

- (1) 登校時間 8 : 25 教室にて出欠席を確認 (チャイムの鳴り始めで、自席に着席していなければ「遅刻」となる)。遅刻をしないために8 : 15には、生徒通用門を通過し、8 : 20に自分の教室に到着し着席する。8 : 25以降は、朝読書の時間になる。

※ 欠席や遅刻・早退の連絡は、保護者が8 : 10までに通信コンテンツ「SumaMachi」(スママチ)、または電話、生徒手帳で学校に連絡する。

- (2) 休み時間は(昼休みを除き)、教室移動・トイレ・次の授業準備などの時間とする(遊びとしての時間は昼休みのみ)。休み時間の終わる前に(授業開始のチャイムが鳴る前に)着席(チャイム前着席)し、それと同時に気持ちの切り替えをする。

- (3) 放課後、用事がなければすぐに下校する。また、下校においては、時刻を守り、寄り道などしないで帰宅する。部活動がある場合は、活動場所に速やかに移動する。部活動の最終下校時刻は通年18 : 30とする。18 : 15には、活動を終え清掃や片付け、ミーティング等を済ませ、18 : 30には学校の施設を出る。(仮入部期間は、仮入部をしている生徒は、17 : 00までの活動となり、速やかに下校すること)

2 服装について (常に清潔感を保ち、身だしなみを整えてください)

(重要) 中野二中は標準服を定めている。男女関係なくスラックスを選択できる。

全学年、「新しい標準服」になっている。本校では衣替えの時期を定めていません。気候に合わせて夏服や防寒着を利用する。ただし、式典(特に入学式・卒業式など)では、服装を指示することがある。

※式典時、ブレザー、ネクタイ or リボン着用(防寒着類は着用しない)

※ただし、夏季休業前(7月頃)と夏季休業後(9月頃)はこの限りではない。

その都度、学年・担任の先生より事前に指示があるので、指示を聞いてください。

「標準服の着こなし」

標準服タイプ1



標準服タイプ2



※タイプ2については
(1) リボンの代わりに
ネクタイも可

(2) スカートの代わりに
スラックスも可

・夏季の時期の服装について

白色の半袖のYシャツか、白色、紺色のポロシャツです。

胸等にワンポイントがあってもよいが、華美でないものを基本とする。

- ・Yシャツ等の場合、シャツの裾は、ズボンまたはスカートの中に入れる。ポロシャツの場合は、裾が極端に長くなければ、ズボンまたはスカートの外に出ても可とする。

Yシャツ・ポロシャツの第一ボタンは、上から一つ目のボタンのみ外してもよい。

- (1) 全学年、標準服（ブレザー）となり、エンブレムがついている。
- (2) スカートの長さは、膝が隠れる程度の長さを目安とする。（膝裏が見えない長さ）
- (3) 靴下は、白・紺・黒・グレーの無地を原則とする。ワンポイント可(100円玉大)。ラインは不可とする。また、長さは「くるぶし」が隠れる長さ、「スニーカーソックス」や「だぶついたもの」・「膝が隠れる長さのもの」は不可とする。
- (4) Yシャツはスタンダードな形（ボタンダウン含む）の白色とする。日常の学校生活で、首元が苦しければ1番上のボタンは開いても良いとする。また、健康・衛生面で、Yシャツ（ブラウス）の下は、肌着を着用する（健康管理のため）。Yシャツの下に着る肌着は、派手でなく、柄や色が目立たない物が望ましい。
- (5) 通学用の靴は、特に指定していない。また、黒の革靴も可能だが、運動靴を推奨する。外の体育は、運動靴で行う（健康安全のため）。
- (6) 校舎内は、学年別に色分けした上履きを使用する。今年度：1年「赤」、2年「青」、3年「緑」とする。また、アリーナ・小体育館は、「体育館シューズ」に履き替える。上履き・体育館シューズともに、かかと、つま先に「黒のマジック」で記名する。
- (7) 衣替えの期間を特に定めていないが、目安として、夏季の標準服は、5月中旬～10月中旬頃を目安とする。Yシャツまたはポロシャツ(白・紺)を選択して着用することができる。ポロシャツのワンポイントは可能(500円玉大)とする。

(8) 防寒着は、防寒のために臨時的に許可をするものである。(標準服の上着で調節することが基本)。

期間は目安として11月～3月頃とする。セーターの色は黒・紺・グレー・白色とし、ブレザーの下に着用する。「袖」や「すそ」が上着からはみ出さないよう着用する。また、儀式の時は、アリーナに暖房が入っているので、防寒着類(セーター・カーディガン類)は着用しない。

校舎内でのみ、セーター・カーディガン姿での学校生活を認める。ただし、防寒着姿での登下校(ブレザーを着用せず、コートを着用することやセーター・カーディガン姿でのみ登下校する)は、現段階では認めていない。

(下記の画像は目安となるもの)



● コートの色と形は、黒色・紺色・グレーとする。ウール素材のダッフルコートやコート等が望ましい。

(下記の画像は目安となるもの)



手袋、マフラー、ネックウォーマーを着用してもよいが、華美にならないものを使用する。マナーとして、コート、マフラー、手袋などは、校舎内では着用しない。

● ベストは、透け防止の観点から防寒着ではなく(防寒の機能は低い)、標準服に含む。着用義務はない。色(黒・紺・白・グレー)・デザイン(華美でないもの)については、セーター・カーディガンと同じ。

(下記の画像は目安となるもの)



- (9) 再登校の時は、標準服または体育着（指定のジャージ）、部活動の場合は部活指定の活動着で登校する（私服での登校は不可）。自転車は、使用禁止。
- (10) 標準服のネクタイ・リボンは、日常の学校生活では、つけてもつけなくてもよいこととするが、式典に望むときにはネクタイ・リボンを必ず着用する。
式の例外として、夏季休業前と夏季休業後はこの限りではない（気温が高い時期のため）。ネクタイ・リボンを使用していない期間、無くさないように工夫して保管する。
- (11) 体育授業の服装は、本校指定のトレーニングウェア（ジャージ）上下、半そで体育着、ハーフパンツを着用する（半そで体育着は、洗い替えがあるとよい）。また、靴は、運動に適した運動靴を使用する。水泳の授業では、本校指定の水着を使用する。購入は、今後配布するプリントをご確認の上、販売店等で購入する（訪問販売あり）。

3 頭髪等について < 清潔さを心がける >

- (1) 脱色、染色、パーマなどで髪を加工すること・整髪料を使用することを禁じる。また、化粧、香水の使用も不可とする。制汗剤は、必要の場合は、無臭のものを利用する。ただし、スプレー式は不可とする。また、制汗剤の香りを不快に感じたりする人もいるので使い方のエチケットに気を配る。また、清潔な髪型を心掛け、華美な髪型は控える。
- (2) 指輪、ネックレス、ブレスレット、ミサンガ、ピアス、イヤリング等のアクセサリーは「つけない・持ち込まない」こととする。
髪が肩にさわる長さの人はゴムで結ぶ（安全面など）。髪止めのゴム、ヘアピンの色は黒、紺、茶とする。ヘアバンド、リボンなどの飾りつけは不可とする。
授業や学習、学校生活に適した髪型を心掛け、華美な髪型は控える。

4 所持品について

学校は学習の場なので、学習に集中できるように学校生活に必要な物（「不要物」）は持ってこない。各自の持ち物には記名し、所有者がはっきりわかるようにする。

- (1) 現金、携帯電話、音楽機器、玩具、漫画、雑誌類、化粧道具、飲食物などは「不要物」とする。*状況等によって、保護者に学校に取りに来ていただくことがある。
- (2) 生徒手帳は自分（自ら）を証明するものなので必ず携帯する。その他、欠席・遅刻・早退、体育の授業の見学などは、SumaMachi、または電話、生徒手帳で連絡する。
- (3) 通学カバンは、特に指定していない。華美にならないものを選択する。また、カバンの表面には、飾り物をつけすぎない（お守り等1つ程度を目安とする）。

5 その他

- (1) 登下校時は、生徒通用門を利用し、校庭を横切らず各学年決められた昇降口に向かう。
8時25分頃には生徒通用門を施錠されるので、それ以降の登校（時間外の下校）は、校舎北側の正門から入る（インターフォンを押して開錠してもらい校内に入り、入ったら門を必ず閉める。）遅れて登校したら、必ず職員室に寄り、登校の報告を先生にする。その時に、健康チェックカードを掲示し、登校届けをもらい教科の先生に渡す。
- (2) 雨天時に傘（記名忘れずに）を持ってきたら、昇降口の「傘立て」にクラス別に入れる帰りに持ち帰るのを忘れないようにする。
- (3) 登校から下校時まで、安全確保のため校外に出ることは不可とする。忘れ物で学習に必要なものや、期限のある提出物などについては、先生に相談する。
- (4) 校長室、職員室、事務室への入室は原則禁止する。用事のある先生に、近い出入り口から声をかけて指示を受ける。
- (5) 学校の施設や備品などは大切に使用する。破損したら「破損届け」を記入し提出することがある。その後の処理は、担当の先生等から指示がある。自己負担もあり得る。
- (6) 水筒は年間を通して使用可能とする。中身は、水、お茶類、スポーツドリンク類とする。水筒の中身がなくなったら、冷水機から水を補充することは可とする。
- (7) 登下校（再登校含む）、休日の部活動等自転車を扱うことは禁じている（区の方針）。

(8) 学習用 iPad (区からの貸出) の使用方法について

中野第二中学校 学習用 iPad の活用ルールについて

1 使用の目的

- 学習用 iPad は、学習活動に関わることに使用する。学習活動に関わる以外には使用しない。

2 使用する場所

- 学校と家庭、先生の指示・許可がある場所以外では、使用しない。
- 授業以外、iPad は引き出しの中に入れて状態にしていること。(休み時間中に触れないこと)
ただし、教室移動で持ち運ぶ際や、教科の先生から特別な指示があった場合は例外。

3 使用する前に確認すること、大切なこと

- 登下校中はカバンから出さない、持ったまま走ったり、地面に置いたりするなど、破損の可能性につながることはしない。
- 学校で使用する場合、先生の指示をよく聞く。原則、休み時間や放課後時は、使用しない。使用した場合は、必ずその場にいる先生の指示・許可を得ること。

4 保管方法

- 学校では、基本的に「自分の引き出しの中に、キレイにしまうこと。」
- 家庭では、紛失したり、壊れたりする場所には置かない。(家庭で置く場所を話し合っておく)

5 取り扱い

- 自分の iPad を、他人に貸したり、使わせたりしない。
- 自分のパスワード、アカウント IDなどを他人に教えない。
- 必ず自宅に毎日持ち帰り、充電を忘れない。
- 自分や他人の個人情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレスなど)は、インターネット上に、絶対に公開しない。
- カメラや動画で人や家、持ち物などを撮影したりする時は、勝手に撮影せず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらうこと。(撮影する画像等は学習に関するもののみ)
- 撮影した画像・動画はドライブに保管する。iPad 本体には残さず、できるだけ早く削除する。
(多く長く残ったままにしておく、更新作業が出来ない時があるため)
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを書き込んだりしない。
- 先生の許可なく、新たにアプリをダウンロードしたり、機能を追加したりしない。
- ネットゲームができることもあるらしいが、学習に関係ないことなので使用しない。
*履歴を調べたら、すぐに分かります。
- 自宅のパソコンや USB などの記録媒体を iPad につながらないこと。
- 怪しいサイトにつながってしまったなどの危険を少しでも感じたら、iPad の使用をやめ、身近な大人(親や先生)に、報告・連絡・相談すること。
- パスコード・パスワードを忘れた場合は、すぐに先生に知らせる。
- 破損、故障、紛失した時は、すぐに先生や保護者に知らせる。
- 取り扱い方によっては、学習用 iPad を使用することができなくなることもある。
*家庭内の使用状況においても、保護者の判断によっては、学校が預かることもある。

中野二中「一日の流れ」

場面	実践項目	行動および方法
登校時	交通ルールを守る 安全に気をつける 身だしなみを整える	<ul style="list-style-type: none"> 校庭側のフェンス沿いに2列以内で歩く。 交通ルールを守る。 ・ 徒歩通学（自転車は使わない）。 標準服・靴下、靴などの身だしなみを家を出る前にチェック。 不要物は持ち込まない。
登校後 出席確認	遅刻をしない (余裕をもって、登校する 5分以上余裕をもって!)	<ul style="list-style-type: none"> ・「<u>健康チェックカードの提出</u>」(各学年の昇降口付近で) ・ 8 : 25 までに自席に座る。(チャイム前着席) ・ 8:25 以降は遅刻。生徒門が閉まっていたら正門から入る。(イヤホン)を鳴らし解錠してもらう。その後上履きに履き替え、職員室に行き、登校した(遅刻した)ことを報告する。その際、「<u>健康チェックカードの提出</u>」を忘れないこと。
朝読書	挨拶をしよう 自席に座る 集中する けじめをつける	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達、先生等に自分から先に気持ちよく、元気に！ ・ 教科書を机の中に入れて、<u>カバンは後ろのロッカーに置く。</u> ・ 朝読書の準備をする。私語をせず、静かに集中して取り組む。
学活	時間を守ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一日の連絡事項をしっかりと聞く。
授業	集中する。けじめをつける。 次の授業の準備をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>チャイム前着席をする。</u> ・ 係りの号令で「起立・礼」「お願いします!」「着席」。 ・ <u>私語をしないなどの、授業妨害行為をしない。</u>
休み時間	自分の役割をしっかりと 果たす。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日直は黒板をきれいに消す。 ・ 次の授業の準備、教室移動、トイレを済ます。 ・ 校舎内では落ち着いて過ごす。 ・ <u>【走らない・暴れない・大声を出さない・密にならない・換気をする。】</u>
給食	みんなで静かに楽しく食べる。 しっかり食べる。 有意義に過ごそう。 気持ちを入れ替えよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当番は速やかに手を洗って準備をする。(自分のエプロン・三角巾を用意すること)、<u>班にはせず、自席で黙食をする。</u> ・ 他の人も手を洗い、<u>自分の座席で、しゃべらず待つ。</u> ・ <u>健康向上委員</u>の号令「いただきます」(黙食)「ごちそうさま」。
昼休み		<ul style="list-style-type: none"> ・ 後片付けをする。 ・ 校庭などを利用して、気分転換をする。 ・ 図書室を利用する(図書室では静かに過ごす)。 ・ 授業の予習、復習などをする。 他 ・ 予鈴で教室に戻る。
授業		<ul style="list-style-type: none"> ・ 教室移動は休み時間内にして<u>チャイム前着席をする。</u>
学活	・ 一日の反省と 明日の確認。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の反省、明日の予定を確認して、忘れ物などしないように！
放課後	清掃活動。 部活動。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習、部活動等ができる環境に感謝を込めて、清掃活動や部活動に取り組む。
下校時	寄り道をしない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に気をつけて、まっすぐ自宅に帰宅する。下校途中に何かあったら、お店などに助けを求めましょう。また、すぐに110番通報と学校に連絡をしてください。
完全下校時刻	18 : 30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての活動を終え、校内から出て帰宅する時間です。